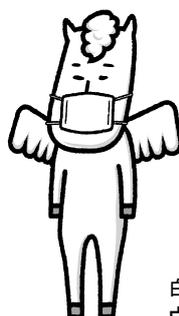


令和3年度



コロナに負けるな!

白馬村キャラクター
ヴィクトワール・シュヴァルブラン・村男Ⅲ

新型コロナウイルス 感染症対応地方 創生臨時交付金

そもそもなあに？どのくらい？

・・・1

なにに使われている？

・・・2

希望は？

・・・3

実績報告は？

・・・4

実施計画は？

・・・5~7

具体的な事業は？

・・・8~30

そもそも「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」ってなあに？

白馬村キャラクター
ヴィクトワール・シュヴァルブラン・村男Ⅲ世



新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止とともに、感染拡大の影響を受けている地域経済や住民生活を支援し地方創生を図るため、地方公共団体が地域の実情に応じて、きめ細やかに必要な事業を実施できるよう創設された交付金だよ。さらに、緊急事態宣言の発出により、人流が減少し、経済活動への影響が全国的に生じることを踏まえ、その影響をうける事業者に対し、地域の実情に応じた支援の取組を確実に実施できるよう、特別枠として「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金（事業者支援分）」も創設したよ。



白馬村へはどのくらい交付されているの？



白馬村キャラクター
ヴィクトワール・シュヴァルブラン・村男Ⅲ世



全部合わせると、1億4,303万1千円だよ。



【合計】	1億4,303万1千円
第一次交付額	1億257万4千円
第二次交付額	2,756万6千円
第三次交付額	1,289万1千円

なにに使われているのかな？



白馬村キャラクター
ヴィクトワール・シュヴァルブラン・村男Ⅲ世



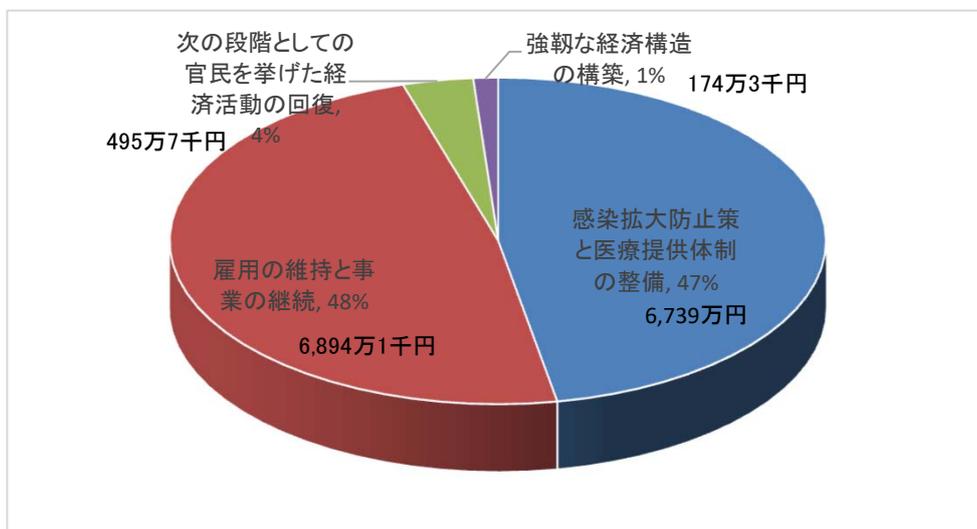
感染拡大防止とか雇用の維持とかいろいろなことに使われているよ。



事業の種別	事業数	総事業費	交付金充当額
感染拡大防止策と医療提供体制の整備	11	8,949万7,300円	6,739万円
雇用の維持と事業の継続	6	6,984万3,460円	6,894万1千円
次の段階としての官民を挙げた経済活動の回復	2	495万7,000円	495万7千円
強靱な経済構造の構築	2	302万6,768円	174万3千円
合計	21	1億6,732万4,528円	1億4,303万1千円



【交付金充当額と割合】



みんなの希望はどうだったの？



白馬村キャラクター
ヴィクトワール・シュヴァルブラン・村男Ⅲ世

アンケートを実施して住民から広く意見を聞いたよ。令和2・3年度交付金事業や交付金未充当のコロナ対策まで幅広くアンケートの対象にしたんだよ。

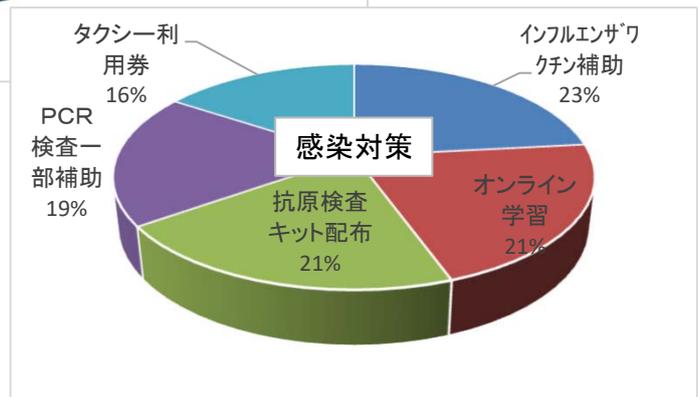
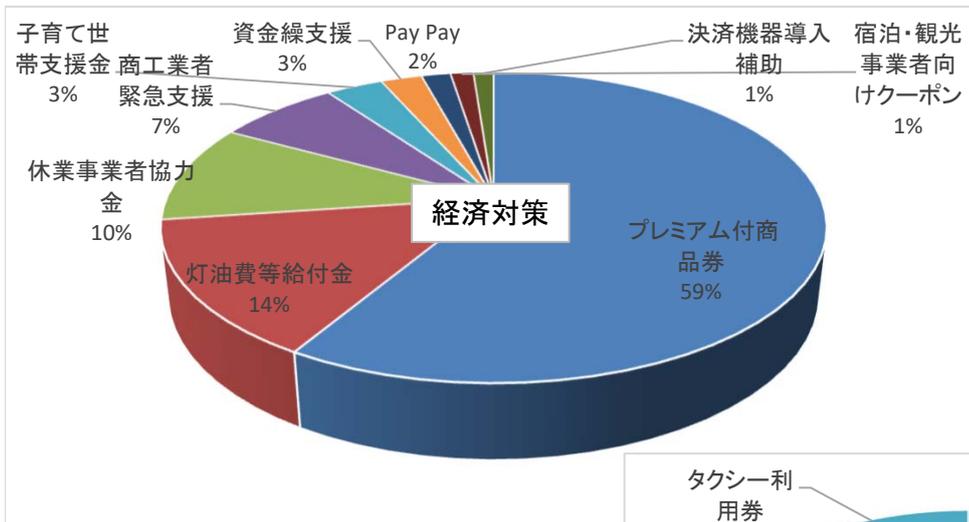


【新型コロナウイルス感染症対策に関するアンケート】

令和4年1月～3月 実施

配布数：3,824人

『経済対策で役立った事業』			『感染症対策で役立った事業』		
	事業名	人数		事業名	人数
1位	プレミアム付商品券	1,592	1位	インフルエンザワクチン補助	576
2位	灯油費等給付金	388	2位	オンライン学習	524
3位	休業事業者協力金	277	3位	抗原検査キット配布	511
4位	商工業者緊急支援	193	4位	PCR検査一部補助	474
5位	子育て世帯支援金	90	5位	タクシー利用券	388
6位	資金繰支援	65	合計		2,473
7位	Pay Pay (交付金未充当)	46			
8位	宿泊・観光事業者向けクーポン	36			
9位	決済機器導入補助	32			
合計		2,719			



(様式Ⅱ-1)

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実績報告

都道府県名	長野県	市町村名	白馬村	自治体コード	20485
-------	-----	------	-----	--------	-------

これが県に提出した実績報告書だよ...

交付決定額	既交付額	精算払請求額	不用額
143,031,000	130,140,000	12,891,000	0



(円)

No	事業名	総事業費 (A)	補助対象事業費 (B) = (C) + (D) + (E) + (F)				補助対象 外経費 (A) - (B)	事業開始 年月日	事業完了 年月日	備考
			国庫補助額 (C)	交付金充当 経費(D)	起債額 (E)	その他 (F)				
1	キャッシュレスによる納税環境整備事業	957,000	957,000		957,000			R3.4.30	R4.2.25	
2	体育施設スマートロックシステム導入事業	734,910	734,910		734,000		910	R3.5.25	R3.6.18	
3	県立白馬高校学生寮新型コロナウイルス感染症防止対策事業	1,496,110	1,496,110		1,496,000		110	R3.6.18	R4.2.21	
4	キャッシュレス決済環境整備事業	212,829	212,829		212,000		829	R3.5.1	R4.3.1	
5	新型コロナウイルス感染症感染予防等事業者支援事業	2,939,672	2,939,672		2,039,000		900,672	R3.7.19	R4.3.25	事業者支援分 県補助金900,000円
6	フクテン接種に係る交通手段確保支援事業	3,867,970	3,867,970		3,865,000		2,970	R3.5.11	R4.3.15	
7	避難所における感染対策備品購入事業	3,135,000	3,135,000		3,135,000			R3.6.21	R4.1.31	
8	避難所等トイレ水道蛇口自動水栓化事業	4,070,000	4,070,000		4,070,000			R3.6.21	R4.2.10	
9	小中学校・保育所等水道蛇口自動水栓化事業	9,253,200	9,253,200		9,253,000		200	R3.7.14	R4.3.23	
10	スノーリゾートにおける感染拡大防止支援事業	116,450	116,450		58,000		58,450	R3.7.19	R4.3.25	事業者支援分 県補助金58,000円
11	抗原検査キットの備蓄による検査体制強化事業	4,496,150	4,496,150		3,948,000		548,150	R3.7.20	R4.3.31	事業者支援分
12	2021年地域支えあいプレミアム付商品券事業	55,862,874	55,862,874		55,862,000		874	R3.6.30	R4.3.16	
13	公の施設の感染予防事業	1,779,085	1,779,085		1,779,000		85	R3.6.28	R3.8.20	
14	中小企業者等特別支援金事業	7,384,000	7,384,000		7,384,000			R3.10.1	R3.12.20	事業者支援分
15	中小企業者等臨時支援金事業	26,970,000	26,970,000		26,970,000			R3.12.30	R4.3.25	通常分12,833,000円及び 事業者支援分14,137,000円
16	灯油費等給付事業	26,503,000	26,503,000		6,713,000		19,790,000	R4.1.14	R4.3.7	特別交付税 19,790,000円
17	灯油費等給付事業	6,307,000	6,307,000		6,307,000			R4.1.14	R4.3.22	
18	学校保健特別対策事業費補助金	3,282,420	3,282,420	1,575,000	1,575,000		132,420	R3.4.1	R4.3.31	
19	公立学校情報機器整備費補助金	2,291,858	2,291,858	1,009,000	1,009,000		273,858	R3.4.1	R4.3.31	
20	中小企業者等特別支援金事業	1,665,000	1,665,000		1,665,000			R3.12.10	R4.2.21	
21	感染症対応集客イベント開催支援事業	4,000,000	4,000,000		4,000,000			R3.11.19	R4.3.31	
合計		167,324,528	167,324,528	2,584,000	143,031,000	0	21,709,528			

- 注) 1. 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施計画に計上している事業のうち、交付金充当事業について記載すること。
 2. 交付金充当事業については、事業の実施を証する書類(契約書の写し等)及び事業の完了を証する書類(請求書、領収書の写し等)を各団体において保管すること。
 3. 「No」の欄、「事業名」の欄は、それぞれ新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施計画から「No」の欄、「交付対象事業の名称」の欄を転記すること。
 4. 「交付金充当経費」の合計欄の額は、「既交付額」の欄と「精算払請求額」の欄の合計と等しくなるようにすること。

No.	第5回追加事業	補助単独	事業区分	事例事例番号	交付対象事業の名称	所管	事業の概要(①②③④を必ず明記) ①目的・効果 ②交付金を充てる経費内容 ③精算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	①休業要請協力金	②事業者への給付金	③事業者への家賃支援	特定事業者等支援	個人を対象とした給付金等	基金	経済対策との関係	交付対象事業の区分(地域未来構想20との該当関係)	事業開始期	事業終了期	総事業費	A						成果目標(可能な限り定量的指標を設定)	地域住民への周知方法(HP、広報紙など)	参考資料	備考①(地方建設事業に關連している国庫補助事業がある場合、その国庫補助事業者と所管省庁名)	備考②(事業の終期が令和4年3月を超えることが見込まれる場合、その事情)	予算区分									
																			補助対象事業費	国庫補助額	交付金関連事業費	国のR2予算分(交付限度額①、②、事業者支援分(市町村))	国のR2予算分(交付限度額③、④、事業者支援分(都道府県))	E							F	補助対象外経費	C	D	D'	D''			
																																					E	F	G
8			通常事業		避難所等トイレ水道蛇口自動水栓工事													4,070			4,070											R3補正(地)							
9			通常事業		小中学校・保育園等水道蛇口自動水栓工事													9,253			9,253											R3補正(地)							
10			事業者支援(②感染症対策強化)		スノーリゾートにおける感染拡大防止支援事業													3,800			2,950												R3補正(地)						
11			事業者支援(②感染症対策強化)		抗原検査キットの備蓄による検査体制強化事業														3,948			3,948											R3補正(地)						
12			通常事業		2021年地域支えあいプレミアム付商品券事業														56,498			56,498											R3補正(地)						
13			通常事業		公の施設の感染予防事業														1,779			1,779											R3補正(地)						
14			事業者支援(①事業者支援)		中小企業者等特別支援事業														7,384			7,384											R3補正(地)						
15			事業者支援(①事業者支援)		中小企業者等特別支援事業														27,000			27,000											R3補正(地)						
16			通常事業		灯油費等給付事業														24,197			4,407											R3補正(地)						

個別事業の 実績効果



次のページからは、事業ごとに実施状況や実績効果についてまとめてみたよ。○の中の数字が実績報告書と実施計画の事業ナンバーだよ。確認してみてね。

2款	総務費	2項	徴税費	2目	賦課徴収費
----	-----	----	-----	----	-------

事業名	キャッシュレスによる納税環境整備事業(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業)	決算書の頁	P. 37
-----	---	-------	-------

事業内容

納税者の利便性を向上させるとともに、金融機関等を含む社会全体のコストを縮減する観点や新型コロナウイルス感染症の感染防止の観点から、村税における非対面のキャッシュレス納付を推進するため、クレジットカード決済での納税サイト(F-REGI公金支払い)を構築しました。

令和4年度から本システムによる運用を開始し、納税者の納税環境整備を行いました。**総事業費 957,000 円 ①** で、**新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を財源として全額充当**しました。

実績・成果

1. キャッシュレスによる納税環境整備事業【957,000 円】
(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業)

納付書にプリントされたバーコードをスマートフォンやタブレット端末で読み取り、納税サイトから場所や時間を問わず気軽にクレジット決済が可能になりました。



目的や狙う効果	具体的に何をしたか	実績	効果
キャッシュレス納税の推進による納税者の利便性向上と感染拡大防止のため	村税クレジット納税サイト(F-REGI公金支払い)を構築した。 対象税目 ・住民税(普通徴収) ・固定資産税 ・軽自動車税 ・国民健康保険税	バーコード付き納付書発行件数: 28,577 件 うち、 クレジット納付による納付実績: 742 件 (R4.4~R4.12)	場所や時間を問わず非対面で納付できるので、納税の利便性向上、感染拡大防止につながった。また、納付情報データの集約による収納事務効率化が図られた。

予算額 (円)	決算額 (円)	財源内訳 (円)			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
957,000	957,000	957,000			

9款	教育費	5項	体育施設費	2目	体育施設費
----	-----	----	-------	----	-------

事業名	体育施設維持管理事業 (新型コロナウイルス感染症関連)			決算書の頁	P91-92
事業内容	1. 体育施設へのスマートロックシステムの導入 (鍵を電子化し、カードを使用して施設に入る。)				
実績・成果	1. 施設の定期利用者にカードを渡すことで接触機会を減らし、施設貸出しの効率化を図ることができた。				
	<p>5施設の玄関扉にシステムを設置</p> <ul style="list-style-type: none"> ・南部トレーニングセンター ・北部トレーニングセンター ・B&G 体育館 ・南小学校体育館 ・北小学校体育館 <p>備品・消耗品代(扉錠、IC カード、作動用装置、管理装置) 507,210 円 現地調査費 90,200 円 加工取付費 137,500 円</p> <p style="text-align: right;">【734,910 円】</p> <p>財源には、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 734,000 円 ② を活用しました。</p>				
予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金 (新型コロナ交付金)	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
757,000	734,910	734,000	0	0	910

2款	総務費	1項	総務管理費	6目	企画費
----	-----	----	-------	----	-----

事業名	白馬高校支援事業	決算書の頁	P.											
事業内容	白馬山麓事務組合負担金(白馬高校支援事業への負担金) 白馬村、小谷村で連携し白馬高校魅力課づくりに取り組んでおり、実際の事務は一部事務組合である白馬山麓事務組合で行っており、白馬村と小谷村で経費を案分して支出しています。負担金の対象となる、白馬山麓事務組合での事業内容は以下のとおりです。 1. 全国募集活動とキャリア教育に対する支援 2. 公営塾「しろま学舎」の運営 3. 教育寮「しろま Pal House」の運営 4. 県立白馬高校学生寮新型コロナウイルス感染防止対策													
	【実績】 1. 全国募集活動とキャリア教育に対する支援 ①グローバル講演会(新型コロナウイルス感染症により高校生のみ) ・10月27日 白馬村岩岳 ロッジやまじう 福島のり子氏を講師に迎えて開催しました。 ②全国募集に伴うパンフレット等の作成 ③全国募集説明会は、新型コロナウイルス感染症により、リモートによる個別説明に切り替えて実施しました。 ④地域みらい留学推進協議会に令和3年度より参画し、全国40校と一緒に「地域みらい留学」のオンライン学校別説明会に参加しました。 令和3年度に入学した県外生は7名でした。また、全校生徒数は、全国募集を始めた平成27年度から29年度にかけて増加してきましたが、平成30年度からは減少が続いています。(H30:210名、R元:206名、R2:181名、R3:163名) 2. 公営塾「しろま学舎」の運営【16,851,169円】 ①地域おこし協力隊制度を活用して講師3名により運営 ②しろま学舎塾生は令和元年度57名、令和2年度27名、令和3年度31名となっている。 <table border="1" data-bbox="323 1339 1423 1489"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>塾生(名)</th> <th>主な合格大学・進学先</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和元年</td> <td>57</td> <td>京都外国語大学1名、新潟医療福祉大学1名</td> </tr> <tr> <td>令和2年</td> <td>27</td> <td>鳥取大学1名、京都外国語大学2名</td> </tr> <tr> <td>令和3年</td> <td>31</td> <td>長野県立大学1名、静岡文化芸術大学1名</td> </tr> </tbody> </table> 白馬高校では、令和4年度から教育方針や新教育課程を新たにし、より地域に根差した特色ある教育を確立していくことを目的としていくとの事です。また、新型コロナウイルス感染症で制限されている生徒の交流は、オンラインで各大学や海外高校と交流を行っています。 3. 学生寮「しろま Pal House」の運営【70,526,990円】 ①10月までは、地域おこし協力隊制度を活用してハウスマスター1名を中心に運営しましたが、隊員の任期満了に伴い、会計年度任用職員による運営になりました。 入寮生の推移は H30 入寮生 26名(県外14 県内12)、 R1 入寮生 24名(県外21、県内3名)、 R2 入寮生 35名(県外26名、県内9名)、 R3 入寮生 16名(県外12名、県内4名) 新型コロナウイルス感染症の影響もあり、個室希望の生徒が多く、3年生を中心に26名(県外23名、県内3名)が下宿へ移動しました。尚、給食については、前年同様に専門の業者に委託しました。			年度	塾生(名)	主な合格大学・進学先	令和元年	57	京都外国語大学1名、新潟医療福祉大学1名	令和2年	27	鳥取大学1名、京都外国語大学2名	令和3年	31
年度	塾生(名)	主な合格大学・進学先												
令和元年	57	京都外国語大学1名、新潟医療福祉大学1名												
令和2年	27	鳥取大学1名、京都外国語大学2名												
令和3年	31	長野県立大学1名、静岡文化芸術大学1名												
実績・成果														

実績・成果	<p>【成果】</p> <p>「白馬高等学校の経営及び運営に参加する地域案」をもとに事業を展開してきました。全国募集を始めた当初の白馬高校に対する取り組みは報道等に取り上げられる機会が多く、29年度までは入学者も増えてきていましたが、全国募集をする高校の数が増えたことや、大都市圏では地元志向が強くなってきている影響もあり、県外からの入学する生徒は30年度から減少傾向に転じています。また新型コロナウイルス感染症の影響により、大都市圏での対面による一因であると考えています。</p> <p>公営塾については、令和3年度から、よりレベルの高い一般受験に対応した「特進クラス」を開設しました。受験対策は個別指導などが成果を見せ始めており、国立大学・県立大学及び私立大学など志望校への合格者を出すことができています。</p> <p>寮運営は、生徒数減少に伴い、昨年度までは民間施設を借り上げて運営していたグレイス寮を閉鎖し、男子寮1施設、女子寮1施設で運営を行いました。この男子寮と女子寮は築30年を超える施設であるため、令和2年度に感染症対策の改修を行いました。令和3年度事業では洗面所やトイレの手洗い個所について、手を触れずに水が出るように自動水栓への改修工事を行いました。財源には新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用しました。</p> <p>【財源内訳】</p> <p>新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 1,496,000円 ③</p> <p>ふるさと白馬村を応援する基金繰入金 37,000,000円</p> <p>※下記決算額は6目企画費19節負担金、補助及び交付金の内数です。</p> <p>※一般財源には事業に係る特別交付税措置分(計算上)46,908,000円が含まれています。</p>				
	予 算 額 (円)	決 算 額 (円)	財 源 内 訳 (円)		
		国 県 支 出 金	地 方 債	そ の 他 (ふるさと白馬村を応援する基金)	一 般 財 源
90,400,000	90,356,700	1,496,000		37,000,000	51,860,700

6款	観光商工費	2項	商工費	1目	商工振興費
----	-------	----	-----	----	-------

事業名	新型コロナウイルス感染対策事業	決算書の頁	P. 72-73
-----	-----------------	-------	----------

事業内容	<p>新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(国)、特別警報Ⅱ発出市町村等事業者支援交付金(長野県)、観光地域づくり重点支援事業補助金(長野県)、中小企業融資利子補給基金(村)及び一般財源を活用し、経済対策事業、資金繰り支援事業、中小企業者等支援事業、感染拡大防止事業等の新型コロナウイルス感染症対応事業を実施する。総事業費は 192,016,987 円で、そのうち新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 102,252,000 円、特別警報Ⅱ発出市町村等事業者支援交付金 66,306,991 円、観光地域づくり重点支援事業補助金 958,000 円、中小企業融資利子補給基金 14,165,293 円を財源として充当した。</p>
------	---

実績・成果	(単位:円)					
	事業名	事業費	国費	県費	基金等	一般財源
	(1)キャッシュレス決済環境整備事業	212,829	212,000			829
	(2)会社寮等における感染予防対策事業	2,939,672	2,039,000	900,000		672
	(3)PCR検査費用補助事業	116,450	58,000	58,000		450
	(4)抗原検査キットの備蓄による検査体制強化事業	4,496,150	3,948,000			548,150
	(5)プレミアム付応援券事業	55,862,874	55,862,000			874
	(6)公の施設の感染予防事業	1,779,085	1,779,000			85
	(7)中小企業者等支援事業	34,354,000	34,354,000			
	(8)感染症対応集客イベント開催支援事業	4,000,000	4,000,000			
	(9)地域活性化 PayPay キャンペーン事業	66,306,991		66,306,991		
	(10)中小企業融資利子補給事業	12,689,221			12,689,221	
	(11)積立金利子	19,136				19,136
	(12)信用保証料補給事業	8,704,579			1,476,072	7,228,507
(13)受診支援サービス事業	536,000				536,000	
計	192,016,987	102,252,000	67,264,991	14,165,293	8,334,703	

予算額 (円)	決算額 (円)	財源内訳 (円)			
		国県支出金	地方債	その他 (利子補給基金)	一般財源
264,674,000	192,016,987	169,516,991		14,165,293	8,334,703

6款	観光費	2項	商工費	1目	商工振興費
----	-----	----	-----	----	-------

事業名	(1)キャッシュレス決済環境整備事業 (新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業)	決算書の頁	P. 73
-----	---	-------	-------

事業内容	<p>飲食・小売店等において接触機会の低減による感染予防を推進するため、HAKUBAVALLEY TOURISM(地域連携 DMO)が非接触型のキャッシュレス決済と免税電子決済を三市村(大町市・白馬村・小谷村)において共同で普及する。</p> <p>三市村における総事業費は 1,043,790 円で、長野県観光地域づくり重点支援事業補助金(補助率 1/2)を充当し、残額は三市村が導入端末の台数割で負担する。</p> <p>白馬村負担額は 212,829 円で、そのうち、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 212,000 円 ④ を財源として充当した。</p>
------	---

実績・成果	<table border="1"> <thead> <tr> <th>目的</th> <th>実施内容</th> <th>実績</th> <th>効果</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>店舗における感染予防の推進</td> <td>非接触型のキャッシュレス決済と免税電子決済端末を共同購入、希望する店舗に配布</td> <td>村内の 11 施設に配布</td> <td>本事業により店舗等における非接触による感染予防を推進できたほか、事業者の DX を後押しすることができた</td> </tr> </tbody> </table>				目的	実施内容	実績	効果	店舗における感染予防の推進	非接触型のキャッシュレス決済と免税電子決済端末を共同購入、希望する店舗に配布	村内の 11 施設に配布	本事業により店舗等における非接触による感染予防を推進できたほか、事業者の DX を後押しすることができた
	目的	実施内容	実績	効果								
店舗における感染予防の推進	非接触型のキャッシュレス決済と免税電子決済端末を共同購入、希望する店舗に配布	村内の 11 施設に配布	本事業により店舗等における非接触による感染予防を推進できたほか、事業者の DX を後押しすることができた									

予算額 (円)	決算額 (円)	財源内訳 (円)			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
(264,674,000)	212,829	212,000			829

6款	観光費	2項	商工費	1目	商工振興費
----	-----	----	-----	----	-------

事業名	(2)会社寮等における感染予防対策事業 (新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業)	決算書の頁	P. 73
-----	--	-------	-------

事業内容	<p>村内における新型コロナウイルス感染症の感染拡大の防止及び経済活動の維持を両立するため、会社寮等における感染予防に関する取り組みを行う事業者に対し、会社寮等における感染予防対策補助金を交付する。</p> <p>総事業費は 2,939,672 円で、長野県観光地域づくり重点支援事業補助金 900,000 円を充当したほか、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 2,039,000 円 ⑤ を財源として充当した。</p>
------	---

実績・成果	<table border="1"> <thead> <tr> <th>目的</th> <th>実施内容</th> <th>実績</th> <th>効果</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>会社寮等における感染予防の取り組みを支援</td> <td>従業員寮として事業者が設置・管理する施設における感染予防対策に要する費用の一部を補助 補助率は対象経費の3/4以内、1棟当たりの上限額は 200,000 円(複数棟の場合は 400,000 円)</td> <td>村内 12 事業者の感染予防の取り組みを支援</td> <td>会社寮等における感染予防環境(アクリルパーテーション、検温器、消毒スタンド、喚起エアコン、空気清浄機等)の整備を支援することで、従業員の基本的な感染対策の徹底を後押しすることができた</td> </tr> </tbody> </table>				目的	実施内容	実績	効果	会社寮等における感染予防の取り組みを支援	従業員寮として事業者が設置・管理する施設における感染予防対策に要する費用の一部を補助 補助率は対象経費の3/4以内、1棟当たりの上限額は 200,000 円(複数棟の場合は 400,000 円)	村内 12 事業者 の感染予防の取り組みを支援	会社寮等における感染予防環境(アクリルパーテーション、検温器、消毒スタンド、喚起エアコン、空気清浄機等)の整備を支援することで、従業員の基本的な感染対策の徹底を後押しすることができた
	目的	実施内容	実績	効果								
会社寮等における感染予防の取り組みを支援	従業員寮として事業者が設置・管理する施設における感染予防対策に要する費用の一部を補助 補助率は対象経費の3/4以内、1棟当たりの上限額は 200,000 円(複数棟の場合は 400,000 円)	村内 12 事業者 の感染予防の取り組みを支援	会社寮等における感染予防環境(アクリルパーテーション、検温器、消毒スタンド、喚起エアコン、空気清浄機等)の整備を支援することで、従業員の基本的な感染対策の徹底を後押しすることができた									

予算額 (円)	決算額 (円)	財源内訳 (円)			
		国県支出金	地方債	その他 ()	一般財源
(264,674,000)	2,939,672	2,939,000			672

6款	観光費	2項	商工費	1目	商工振興費
----	-----	----	-----	----	-------

事業名	(3)PCR 検査費用補助事業 (新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業)	決算書の頁	P. 73
-----	--	-------	-------

事業内容	<p>村内観光事業者等における新型コロナウイルス感染症の感染を未然に防止するため、県外等から季節的に雇用する従業員に PCR 検査を受検させる事業者に対し、検査費用の一部を補助する。</p> <p>総事業費は 116,450 円で、長野県観光地域づくり重点支援事業補助金 58,000 円を充当したほか、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 58,000 円 ⑩ を財源として充当した。</p>
------	---

実績・成果	<table border="1"> <thead> <tr> <th>目的</th> <th>実施内容</th> <th>実績</th> <th>効果</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>観光事業者における感染の未然防止</td> <td> 県外又は感染警戒レベル3以上の圏域(北アルプス圏域を除く)に居住する者を季節的に従業員として雇用する際に、その従業員に PCR 検査を受検させるための費用の一部を補助 補助率は対象経費の1/2以内、1従業員当たりの上限額は10,000円 </td> <td>3事業者の従業員19名分の検査費用を補助</td> <td> 本事業により観光事業者における感染を未然に防止することができたほか、季節的な従業員の確保にも貢献した </td> </tr> </tbody> </table>				目的	実施内容	実績	効果	観光事業者における感染の未然防止	県外又は感染警戒レベル3以上の圏域(北アルプス圏域を除く)に居住する者を季節的に従業員として雇用する際に、その従業員に PCR 検査を受検させるための費用の一部を補助 補助率は対象経費の1/2以内、1従業員当たりの上限額は10,000円	3事業者の従業員19名分の検査費用を補助	本事業により観光事業者における感染を未然に防止することができたほか、季節的な従業員の確保にも貢献した
	目的	実施内容	実績	効果								
観光事業者における感染の未然防止	県外又は感染警戒レベル3以上の圏域(北アルプス圏域を除く)に居住する者を季節的に従業員として雇用する際に、その従業員に PCR 検査を受検させるための費用の一部を補助 補助率は対象経費の1/2以内、1従業員当たりの上限額は10,000円	3事業者の従業員19名分の検査費用を補助	本事業により観光事業者における感染を未然に防止することができたほか、季節的な従業員の確保にも貢献した									

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 ()	一 般 財 源
(264,674,000)	116,450	116,000			450

6款	観光費	2項	商工費	1目	商工振興費
----	-----	----	-----	----	-------

事業名	(4)抗原検査キットの備蓄による検査体制強化事業 (新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業)			決算書の頁	P. 72							
事業内容	<p>村内観光事業所において感染者が発生した際に、行政検査の対象とならなかった者の迅速な一斉共通検査による早期の陽性確認、事業所内感染拡大を防止するため、一斉共通検査に用いる抗原検査キットを村が備蓄し、必要に応じて事業者提供に提供する。</p> <p>総事業費は 4,496,150 円で、そのうち新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 3,948,000 円 ⑪ を財源として充当した。</p>											
実績・成果	<table border="1"> <thead> <tr> <th>目的</th> <th>実施内容</th> <th>実績</th> <th>効果</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>村内観光事業者における陽性者の早期確認、事業所内感染拡大防止</td> <td>抗原定性検査キットを 4,900 キット、個別包装パックと個別抽出液ボトルを購入</td> <td>村内事業者に 3,787 キットを配布、事業所において一斉共通検査を実施</td> <td>特に感染症第6波到来時に、本事業により早期に感染の有無を確認することができたことにより、事業所内感染拡大を防止するとともに、事業所及び従業員の感染不安を解消することができた</td> </tr> </tbody> </table>				目的	実施内容	実績	効果	村内観光事業者における陽性者の早期確認、事業所内感染拡大防止	抗原定性検査キットを 4,900 キット、個別包装パックと個別抽出液ボトルを購入	村内事業者に 3,787 キットを配布、事業所において一斉共通検査を実施	特に感染症第6波到来時に、本事業により早期に感染の有無を確認することができたことにより、事業所内感染拡大を防止するとともに、事業所及び従業員の感染不安を解消することができた
	目的	実施内容	実績	効果								
村内観光事業者における陽性者の早期確認、事業所内感染拡大防止	抗原定性検査キットを 4,900 キット、個別包装パックと個別抽出液ボトルを購入	村内事業者に 3,787 キットを配布、事業所において一斉共通検査を実施	特に感染症第6波到来時に、本事業により早期に感染の有無を確認することができたことにより、事業所内感染拡大を防止するとともに、事業所及び従業員の感染不安を解消することができた									
予算額 (円)	決算額 (円)	財源内訳 (円)										
		国県支出金	地方債	その他 ()	一般財源							
(264,674,000)	4,496,150	3,948,000			548,150							

6款	観光費	2項	商工費	1目	商工振興費
----	-----	----	-----	----	-------

事業名	(5)プレミアム付応援券事業 (新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業)	決算書の頁	P. 72～73
-----	---	-------	----------

事業内容	<p>プレミアム付応援券により域内消費を喚起し、これにより新型コロナウイルス感染症により大きな影響を受けている事業者を支援し、合わせて地域経済を下支えする。</p> <p>額面 11,000 円(1,000 円券の 11 枚綴り)の応援券を 5,000 円で販売(プレミアム率 120%)、購入限度冊数は1人につき1冊とする。</p> <p>総事業費は 55,862,874 円で、そのうち新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 55,862,000 円 ⑫ を財源として充当した。</p>
------	---

実績・成果	<table border="1"> <thead> <tr> <th>目的</th> <th>実施内容</th> <th>実績</th> <th>効果</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>消費喚起による事業者支援</td> <td>応援券 8,505 冊 (93,555 枚、 93,555,000 円相当) を販売</td> <td>販売した応援券は 93,555 枚、そのうち 93,024 枚の応援券が 利用された(利用率 99.4%)</td> <td>50,499 千円のプレミアムによる応援券全体の消費額は 93,024 千円で、小売業を中心に飲食・サービス業で広く利用された。また、大型店での利用は全体の 33.6%であり、大型店での利用に偏ることなく、中小規模店舗における消費を喚起することができた。</td> </tr> </tbody> </table>				目的	実施内容	実績	効果	消費喚起による事業者支援	応援券 8,505 冊 (93,555 枚、 93,555,000 円相当) を販売	販売した応援券は 93,555 枚、そのうち 93,024 枚の応援券が 利用された(利用率 99.4%)	50,499 千円のプレミアムによる応援券全体の消費額は 93,024 千円で、小売業を中心に飲食・サービス業で広く利用された。また、大型店での利用は全体の 33.6%であり、大型店での利用に偏ることなく、中小規模店舗における消費を喚起することができた。
	目的	実施内容	実績	効果								
消費喚起による事業者支援	応援券 8,505 冊 (93,555 枚、 93,555,000 円相当) を販売	販売した応援券は 93,555 枚、そのうち 93,024 枚の応援券が 利用された(利用率 99.4%)	50,499 千円のプレミアムによる応援券全体の消費額は 93,024 千円で、小売業を中心に飲食・サービス業で広く利用された。また、大型店での利用は全体の 33.6%であり、大型店での利用に偏ることなく、中小規模店舗における消費を喚起することができた。									

予算額 (円)	決算額 (円)	財源内訳 (円)			
		国県支出金	地方債	その他 ()	一般財源
(264,674,000)	55,862,874	55,862,000			874

6款	観光費	2項	商工費	1目	商工振興費
----	-----	----	-----	----	-------

事業名	(6)公の施設の感染予防事業 (新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業)	決算書の頁	P. 72
-----	---	-------	-------

事業内容	<p>指定管理対象施設のうち不特定多数が利用する公の施設における感染予防を徹底するため、必要な備品を村が購入し、対象施設に設置する。</p> <p>総事業費は 1,779,085 円で、そのうち新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 1,779,000 円 ⑬ を財源として充当した。</p>
------	--

実績・成果	<table border="1"> <thead> <tr> <th>目的</th> <th>実施内容</th> <th>実績</th> <th>効果</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>公の施設における感染予防</td> <td>道の駅白馬及び歴史的古民家庄屋まるはちにおいて、必要とする感染予防備品を購入、設置</td> <td>道の駅白馬には、温度センサー(2台)、次亜塩素酸脱臭機(1台)、空気清浄機(1台)、ベンチセット(1セット)を設置 歴史的古民家庄屋まるはちには、温度センサー(1台)、空気清浄機(1台)を設置</td> <td>両施設は、観光客を中心とする不特定多数の利用があるため、感染予防に必要な備品を設置することで、来訪者及び従業員の感染予防を徹底し、感染不安を解消することができた</td> </tr> </tbody> </table>				目的	実施内容	実績	効果	公の施設における感染予防	道の駅白馬及び歴史的古民家庄屋まるはちにおいて、必要とする感染予防備品を購入、設置	道の駅白馬には、温度センサー(2台)、次亜塩素酸脱臭機(1台)、空気清浄機(1台)、ベンチセット(1セット)を設置 歴史的古民家庄屋まるはちには、温度センサー(1台)、空気清浄機(1台)を設置	両施設は、観光客を中心とする不特定多数の利用があるため、感染予防に必要な備品を設置することで、来訪者及び従業員の感染予防を徹底し、感染不安を解消することができた
	目的	実施内容	実績	効果								
公の施設における感染予防	道の駅白馬及び歴史的古民家庄屋まるはちにおいて、必要とする感染予防備品を購入、設置	道の駅白馬には、温度センサー(2台)、次亜塩素酸脱臭機(1台)、空気清浄機(1台)、ベンチセット(1セット)を設置 歴史的古民家庄屋まるはちには、温度センサー(1台)、空気清浄機(1台)を設置	両施設は、観光客を中心とする不特定多数の利用があるため、感染予防に必要な備品を設置することで、来訪者及び従業員の感染予防を徹底し、感染不安を解消することができた									

予算額 (円)	決算額 (円)	財源内訳 (円)			
		国県支出金	地方債	その他 ()	一般財源
(264,674,000)	1,779,085	1,779,000			85

6款	観光費	2項	商工費	1目	商工振興費
----	-----	----	-----	----	-------

事業名	(7)中小企業者等支援事業 (新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業)	決算書の頁	P. 73
-----	--	-------	-------

事業内容	<p>1. 中小企業者等特別支援金事業 緊急事態措置やまん延防止等重点措置、特別警報Ⅱの発出等により2021年8月の売上げが大幅に減少している中小企業者のうち対象月に国の月次支援金や県の特別応援金(第2弾)を受給していない事業者を対象に、売上の減少の影響を緩和するため支援金を支給する。</p> <p>2. 中小企業者等臨時支援金事業 新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響に加えて、原油高に伴う燃料価格の高騰により厳しい経営環境が続いている村内中小企業者等を対象に、これらの影響を緩和するため支援金を支給する。</p> <p>総事業費は34,354,000円で、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 34,354,000円 ⑭⑮ を財源として充当した。</p>
------	--

実績・成果	目的	実施内容	実績	効果
	1. 特別支援金事業	2021年8月(対象月)の売上げが、前年又は前々年の同月(基準月)比で15%以上かつ50%未満減少している事業者に基準月から対象月の収入を差し引いた額を支給(上限あり)	64件の支給決定、支給額は7,384,000円 法人事業者:30件、4,800,000円 個人事業者:34件、2,584,000円	国及び県の支援金の支給要件は売上減少率50%以上であったため、村支援金では減少率要件を上げたことで、国及び県の支援策を補完し、広く売上減少の影響を緩和することができた
	2. 臨時支援金事業	村内に事業所を有する中小企業者に対して、1中小企業者当たり30,000円を支給	899件の支給決定、支給額は26,970,000円	村内中小企業者数を906件(令和2年度支援金事業実績)とすると、本事業の支給率は99.2%となり、ほぼすべての中小企業者等に支援金が行き届いたといえる

予算額 (円)	決算額 (円)	財源内訳(円)			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
(264,674,000)	34,354,000	34,354,000			

6款	観光費	2項	商工費	1目	商工振興費
----	-----	----	-----	----	-------

事業名	(8)感染症対応集客イベント開催支援事業 (新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業)	決算書の頁	P. 73
-----	---	-------	-------

事業内容	<p>村内において感染症対策を適切に講じた上で観光需要の喚起や賑わいの回復、地域経済の活性化を目的として開催する集客イベントの実施に要する経費(運営費、広告費、賃借料、感染症対策費等)に対し、補助金を交付する。</p> <p>総事業費は4,000,000円で、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金4,000,000 ⑳を財源として充当した。</p>
------	--

実績・成果	<table border="1"> <thead> <tr> <th>目的</th> <th>実施内容</th> <th>実績</th> <th>効果</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>集客イベントの開催支援による観光需要の喚起、賑わいの回復、地域経済の活性化</td> <td>集客イベントの開催に要する経費(運営費、広告費、賃借料、感染症対策費等)に対し、1団体当たり1,000,000円を上限に補助金を交付</td> <td>4団体の集客イベントに対し、補助金を交付 ・白馬さのさか観光協会(2022A級・B級モデル大会、1,000,000円) ・白馬五竜観光協会(第46回白馬五竜スノーフェスティバル、1,000,000円) ・八方尾根観光協会(第59回全日本スキー技術選手権大会、1,000,000円) ・白馬岩岳観光協会(第49回全国学生岩岳スキー大会、1,000,000円)</td> <td>新型コロナウイルス感染症の影響の長期化により、集客イベントの多くが中止や延期を余儀なくされる中、定例イベントを継続することができ、感染防止と社会経済活動の両立を後押しすることができた。</td> </tr> </tbody> </table>	目的	実施内容	実績	効果	集客イベントの開催支援による観光需要の喚起、賑わいの回復、地域経済の活性化	集客イベントの開催に要する経費(運営費、広告費、賃借料、感染症対策費等)に対し、1団体当たり1,000,000円を上限に補助金を交付	4団体の集客イベントに対し、補助金を交付 ・白馬さのさか観光協会(2022A級・B級モデル大会、1,000,000円) ・白馬五竜観光協会(第46回白馬五竜スノーフェスティバル、1,000,000円) ・八方尾根観光協会(第59回全日本スキー技術選手権大会、1,000,000円) ・白馬岩岳観光協会(第49回全国学生岩岳スキー大会、1,000,000円)	新型コロナウイルス感染症の影響の長期化により、集客イベントの多くが中止や延期を余儀なくされる中、定例イベントを継続することができ、感染防止と社会経済活動の両立を後押しすることができた。
	目的	実施内容	実績	効果					
集客イベントの開催支援による観光需要の喚起、賑わいの回復、地域経済の活性化	集客イベントの開催に要する経費(運営費、広告費、賃借料、感染症対策費等)に対し、1団体当たり1,000,000円を上限に補助金を交付	4団体の集客イベントに対し、補助金を交付 ・白馬さのさか観光協会(2022A級・B級モデル大会、1,000,000円) ・白馬五竜観光協会(第46回白馬五竜スノーフェスティバル、1,000,000円) ・八方尾根観光協会(第59回全日本スキー技術選手権大会、1,000,000円) ・白馬岩岳観光協会(第49回全国学生岩岳スキー大会、1,000,000円)	新型コロナウイルス感染症の影響の長期化により、集客イベントの多くが中止や延期を余儀なくされる中、定例イベントを継続することができ、感染防止と社会経済活動の両立を後押しすることができた。						

予算額 (円)	決算額 (円)	財源内訳(円)			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
(264,674,000)	4,000,000	4,000,000			

3款	民生費	1項	社会福祉費	2目	老人福祉費
----	-----	----	-------	----	-------

事業名	高齢者移動支援事業(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金対象事業)	決算書の頁	P. 45~47
-----	--	-------	----------

事業内容	1.高齢者移動支援事業 新型コロナウイルスワクチンの接種を促進するため、移動手段のない高齢者に対し接種券とともにタクシー利用券を送付し、接種会場までの移動を支援した。		
	対象者	65歳以上の高齢者(令和3年度末現在)	
	乗車券交付枚数	接種1回につきタクシーの往復利用券を1枚交付 (接種1回目~3回目を希望する全員に配布)	
	使用期間	【接種1・2回目】 令和3年5月11日から令和4年2月28日まで 【接種3回目】 令和4年2月1日から令和4年9月30日まで	
	タクシー事業者	アルプス第一交通、アルピコタクシー、白馬観光タクシー	
総事業費は3,911,630円で、そのうち新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金3,865,000円⑥を財源として充当した。			

実績・成果	1.高齢者移動支援事業/3,911,630円/							
	【目的】 高齢者の新型コロナウイルスワクチン接種の促進							
	【配布枚数】							
	接種1・2回目 5,328枚(10,656回分)							
	接種3回目 2,551枚(5,102回分)							
	【実績】							
	接種1・2回目 利用回数 延 1,192回							
	接種3回目 利用回数 延 632回							
	※令和4年3月31日時点での65歳以上高齢者の3回目ワクチン接種率 94.5%							
	【効果】							
65歳以上ワクチン接種者の約12%が本事業を利用しており、本事業による移動支援は高齢者のワクチン接種の促進に一定の効果があったものと考えている。								
【経費内訳】								
<table border="1"> <tr> <td>タクシー使用料</td> <td>3,799,320円</td> </tr> <tr> <td>印刷製本費</td> <td>112,310円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>3,911,630円</td> </tr> </table>			タクシー使用料	3,799,320円	印刷製本費	112,310円	計	3,911,630円
タクシー使用料	3,799,320円							
印刷製本費	112,310円							
計	3,911,630円							

予算額 (円)	決算額 (円)	財源内訳(円)			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
4,040,000	3,911,630	3,865,000			46,630

8款	消防費	1項	消防費	4目	防災費
----	-----	----	-----	----	-----

事業名	防災費(新型コロナウイルス交付金)	決算書の頁	P. 80
-----	-------------------	-------	-------

事業内容	1. 避難所における感染対策備品購入

実績・成果	1. 避難所における感染対策備品購入 3,135,000 円 財源には、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 3,135,000 円 ⑦ を活用しました。
	ウイング 21 へ備蓄

内 容		金 額(円)
1. パーテーション	100	1,434,400
2. 簡易折り畳みベッド	60	607,200
3. エアベッド	50	708,400
4. オゾンガス空間除菌装置	1	385,000
合 計		3,135,000

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 ()	一 般 財 源
3,135,000	3,135,000	3,135,000			

8款	消防費	1項	消防費	4目	防災費
----	-----	----	-----	----	-----

事業名	防災費(新型コロナウイルス交付金)	決算書の頁	P. 80
-----	-------------------	-------	-------

事業内容	1. 避難所等トイレ水道蛇口自動水栓化工事

実績・成果	避難所等トイレ水道蛇口の自動水栓化 4,070,000 円 財源には、 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 4,070,000 円 ⑧ を活用しました。			
	設置箇所			
	1	白馬村役場	1階	11
			2階	10
	2	白馬村多目的研修集会施設	1階	8
			2階	4
	3	ふれあいセンター	1階	5
			2階	5
			3階	4
	4	ウイング 21	1階	9
2階			4	
ホール			16	
5	北部トレーニングセンター		7	
6	飯田交流センター		3	
7	堀之内コミュニティセンター		2	
	合計		88	

予算額 (円)	決算額 (円)	財源内訳 (円)			
		国県支出金	地方債	その他 ()	一般財源
4,070,000	4,070,000	4,070,000			

3款	民生費	2項	児童福祉費	2目	子育て支援費
----	-----	----	-------	----	--------

事業名	子育て支援事業 (新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業)	決算書の頁	P. 54
-----	--	-------	-------

事業内容	<p>保育所等における感染予防対策として、水道蛇口を自動水栓にする工事を実施した。 設置個所:しろうま保育園、子育て支援ルームの保育室、トイレ等の蛇口 交換した口数:水だけの単水栓が3口、水とお湯の混合水栓が11口 財源には、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 1,157,000 円 ⑨-1 を活用しました。</p>
------	---

目的や狙う効果	具体的に何をしたか	実績	効果
<p>保育園等における間接的な接触による感染を防止するため。</p>	<p>保育園等で共同使用する保育室等の水栓を非接触型の自動水栓に交換する。</p>	<p>しろうま保育園 混合水栓 11 口 支援ルーム 単水栓 3 口</p>	<p>しろうま保育園、子育て支援ルームで、希望する水栓については100%整備をすることができた。非接触型自動水栓による感染予防効果については数値的なデータを取ることは難しいが、保育現場における間接的な接触経路でリスクの高い個所の対策ができたことは、安全性の向上や園児たちの安心は大いに担保されたと考えている。</p>

実績・成果

施工前の水栓(蛇口を回して水を出す) → 施工後の水栓(手をかざすだけで水が出ます)



予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国 県 支 出 金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
1,158,000	1,157,200	1,157,000	0	0	200

9款	教育費	1項	教育総務費	2目	事務局費
----	-----	----	-------	----	------

事業名	学校環境整備事業(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業)	決算書の頁	P. 82
-----	-------------------------------------	-------	-------

事業内容	<p>小中学校における感染予防対策として、水道蛇口を自動水栓化する改修を実施しました。改修箇所は、白馬南小学校、白馬北小学校、白馬中学で、トイレ、教室、ランチルーム等の蛇口です。交換した口数は、水だけの単水栓が113口、水とお湯の混合水栓が33口です。財源には、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 8,096,000円 ⑨-2を活用しました。</p>
------	--

実績・成果	<p>学校における間接的な接触による感染を防止することを目的としました。</p>	<p>学校で共同使用するトイレ等の水栓を非接触型の自動水栓に交換しました。</p>	<p>改修した口数 146 白馬南小 単水栓 28 混合水栓 6 白馬北小 単水栓 60 混合水栓 20 白馬中学 単水栓 25 混合水栓 7</p>	<p>各学校で希望する水栓については100%整備をすることができました。非接触型自動水栓による感染予防効果についての数値的なデータを取ることはできませんが、学校現場における間接的な接触経路でリスクの高い個所の対策ができたことは、安全性の向上や児童生徒の安心は担保されたと考えています。</p>
-------	--	---	--	--

施工前の水栓(蛇口を回して水を出す) → 施工後の水栓(手をかざすだけで水が出ます)



予算額 (円)	決算額 (円)	財源内訳(円)			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
8,096,000	8,096,000	8,096,000	0	0	0

2款	総務費	1項	総務管理費	6目	企画費
----	-----	----	-------	----	-----

事業名	灯油費等給付金事業	決算書の頁	P.32
-----	-----------	-------	------

事業内容	<p>1. 白馬村灯油等給付金【新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業】 (制度設計・目的) 新型コロナウイルスにより様々な影響を受ける中、村内における灯油等の価格高騰は、経済的影響を大きく受けることから、経済的負担の軽減を図ることを目的に、1世帯あたり1万円の給付金を支給する。</p>
------	--

実績・成果	<p>1. 白馬村灯油費等給付金事務【35,204,000円】 【新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金充当：13,020,000円】 ⑩⑪</p> <p>(事業実績) 【事業費：35,050,000円】 (1) 給付金：35,050,000円 ・支給世帯数：3,505世帯(支給対象世帯支給率：91.68% (基準日 R3.12.1))</p> <p>【事務費：154,000円】 (2) 給付金封筒印刷費：154,000円</p> <p>(効果等) ・予算措置の都合上1世帯あたりの支給額は1万円となったが、冬の需要量が増加する時期に、迅速かつ円滑に現金支給できたことは、当初の実施計画の目的を達成できたとみています</p>
-------	--

予算額 (円)	決算額 (円)	財源内訳 (円)			
		国県支出金	地方債	その他 ()	一般財源
35,204,000	35,204,000	13,020,000			22,184,000

9款	教育費	2項 3項	小学校費 中学校費	2目	教育振興費
----	-----	----------	--------------	----	-------

事業名	教育振興事業(南小、北小、中学) (新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業)	決算書の頁	P. 83-85・86-87
-----	---	-------	----------------

事業内容	<p>小中学校における感染予防対策として、小中学校で必要な衛生資材の購入、換気などの予防対策、密を避けるために空き教室を使うための備品購入などを各学校の判断で必要なものを購入しました。財源には学校保健特別対策事業補助金と、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用しました。</p>
------	--

目的や狙う効果	具体的に何をしたか	実績	効果
<p>新型コロナウイルス感染症予防対策を行う上で、学校が必要なものを速やかに整備することを目的としました。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・消耗品 アルコール消毒薬や手袋、次亜塩素水などの購入をしました。 ・健康管理備品 非接触型体温計3個や加湿器5台、アクリルパーティション2個などの購入をしました。 ・空き教室の整備 電子黒板3台や机椅子60セット、換気のための網戸取付2か所などを整備しました。 	<p>白馬南小 903,633 円</p> <p>白馬北小 1,350,098 円</p> <p>白馬中学 1,028,689 円</p>	<p>学校の規模などにより整備する内容が異なりますが、それぞれの現場が必要なものをスムーズに整備することができました。空き教室を使用できるように整備したため、教室内での密を避けることができたと考えています。</p>

各学校で必要なものを速やかに整備しました。



※国県支出金の内訳

学校保健特別対策事業補助金 1,575,000 円 ⑱

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 1,575,000 円

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金 (上記のとおり)	地 方 債	そ の 他 ()	一 般 財 源
3,283,000	3,282,420	3,150,000	0	0	132,420

9款	教育費	2項 3項	小学校費 中学校費	2目	教育振興費
----	-----	----------	--------------	----	-------

事業名	教育振興事業(南小、北小、中学) (新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業)	決算書の頁	P. 83・85-86
-----	---	-------	-------------

事業内容	<p>新型コロナウイルス感染症の世界的な流行に伴い、国では一人1台のタブレットコンピューターの整備を令和2年度に前倒し整備を行い、白馬村の小中学校でも一人1台の端末が整備されています。村では、整備された端末を授業に活用してもらうために、ICT教育を支援するGIGAスクールサポーターを2名配置し、学校の支援を行いました。</p> <p>なお、財源には、公立学校情報機器整備費補助金と新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を充当しました。</p>
------	--

目的や狙う効果	具体的に何をしたか	実績	効果
<p>新型コロナウイルス感染症予防対策を行う上で、オンライン授業などICT機器を有効に活用できるようにする事を目的としました。</p>	<p>ICT教育を支援するGIGAスクールサポーターを2名雇用して、学校の支援を行いました。</p>	<p>小学校 報酬 893,100円 旅費 4,600円 中学校 報酬 1,356,300円 旅費 22,240円 事務消耗品 15,618円 ※旅費は学校間を移動する経費</p>	<p>白馬中学校は全国に先駆けてオンライン授業を行っており、毎年オンラインウィークとして定期的にオンライン授業を行っています。小学校もタブレット持ち帰りを高学年から計画的に進めており、持ち帰りのルールやセキュリティポリシーの作成、効果的なアプリケーションの紹介などを支援員が行っており、現場職員の負担軽減と有効な機器利用に効果がありました。</p>

実績・成果	<p>GIGAスクールサポーターが学校のICT授業のお手伝いをしています。</p>
	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">    </div> <p>※国県支出金の内訳 GIGAスクールサポーター配置促進事業(公立学校情報機器整備費)補助金 1,009,000円 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 1,009,000円 ⑩</p>

予算額 (円)	決算額 (円)	財源内訳(円)			
		国県支出金 (上記のとおり)	地方債	その他 ()	一般財源
2,292,000	2,291,858	2,018,000	0	0	273,858

5款	農林業費	1項	農業費	3目	農業振興費
----	------	----	-----	----	-------

事業名	特産品事業:新型コロナ対策事業支援 (新型コロナウイルス感染症対応地方創生 臨時交付金事業)	決算書の頁	P. 63
-----	--	-------	-------

事業内容	1. 新型コロナ対策事業による指定管理者支援。道の駅白馬の農産物直売所産直システムの更新に係る費用を負担。
------	---

実績・成果	<p>1. 新型コロナ対策事業支援負担金</p> <p>・指定管理者支援(負担率1/2) 道の駅白馬農産物直売所 POSレジシステム一式</p> <p>【実績】事業費 3,330,000 円 負担額 1,665,000 円</p> <p>財源には、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 1,665,000 円 ⑳ を活用。</p> <p>新型コロナの影響で、農林水産物の在庫が増え、価格低下が問題となっている。</p> <p>指定管理者である白馬村振興公社(道の駅白馬)では、他の直売所へ出荷していた方や、新型コロナの影響を受け、農業に力を入れている方の出荷が増えており、出荷品目の多様化が目立ってきている。システムを更新することにより、多様な出荷者の受け入れを制限することなく、コロナ禍での農業振興となった。</p> <p>(参考)道の駅白馬直売所実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年</th> <th>項目</th> <th>出荷者 件数 (件)</th> <th>売上(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R1</td> <td></td> <td>78</td> <td>20,796,523</td> </tr> <tr> <td>R2</td> <td></td> <td>75</td> <td>22,809,657</td> </tr> <tr> <td>R3</td> <td></td> <td>87</td> <td>27,629,602</td> </tr> </tbody> </table>	年	項目	出荷者 件数 (件)	売上(円)	R1		78	20,796,523	R2		75	22,809,657	R3		87	27,629,602	 <p>▲道の駅白馬農産物直売所に導入した POS レジシステム</p>
	年	項目	出荷者 件数 (件)	売上(円)														
R1		78	20,796,523															
R2		75	22,809,657															
R3		87	27,629,602															

-予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 ()	一 般 財 源
1,665,000	1,665,000	1,665,000			



白馬村キャラクター
ヴィクトワール・シュヴァルブラン・村男Ⅲ世

お読みいただきありがとうございました。